

河北新報

3月11日(火)
河北新報社
仙台市青葉区五橋1-2-28
(郵便番号 980-8660)
「東」は、未来



読者相談室
022(211)1447
総合案内(211)1111
www.kahoku.co.jp
ご購入申し込みは
0120-09-3746

東日本大震災きょう3年



宮城県南部(仙台市・山形町)で建設が進む総長31・8m、高さ2.2mの防潮堤。被災地は深い悲しみを抱えつつ復興へ歩む。岩手市空から名取市方面を撮影

犠牲者 全国1万8517人

巨大地震と津波による戦後最悪の自然災害で、福島第1原発事故の放射能汚染が東北を襲った東日本大震災は、11日で発生から3年を迎える。警察庁の10日現在のまとめで全国の犠牲者は死者1万5884人、行方不明者2633人の計1万8517人になる。大津波にのまれた不明者の捜索は今なお続く。復興途上の被災地では、失われた命の哀痛を折り、希望をつなぐ行事が終日行われる。

被災者が多い岩手、宮城、福島3県の死者は宮城9537人、岩手4673人、福島1607人。不明者は宮城1280人、岩手142人、福島207人。

避難生活による体調悪化や自殺などで亡くなった「震災関連死」は、3県をまとめ、1年前より438人増の2993人になった。

福島第1原発事故に伴い13万人超が避難する福島県が最多の1671人で、宮城883人、岩手439人。それぞれ1年前より347人、27人、64人増えた。死者、行方不明者に関連死を加えると、東日本大震災の犠牲者は2万1500人を超えた。

11日は政府主催の追悼式が東京都千代田区の国立劇場である。岩手県は山形町と合同で、福島県は福島市でそれぞれ追悼式を行う。宮城県は村井嘉浩知事が東松島市主催の慰霊祭に出席する。仙台市は青葉区の仙台国際センターで追悼式を行う。

死者数 (行方不明者数)	
宮城	9537人 (1280人)
岩手	4673人 (1142人)
福島	1607人 (207人)
全国	15884人 (2633人)

(10日現在・警察庁まとめ)

東日本大震災きょう3年 関連記事	
常磐道 来年GW前に全通	2
震災関連死 10都県3048人	3
楽天ナイン 動画メッセージ	22
仙台と石巻 希望の光	26
女川の情報交流館15日開館	27
亡くなった方々(この1年判明分)	30
3ヵ国音楽会13日仙台公演	36
本吉「波來の地」石碑設置	37

犠牲者の身元確認の今
防災・減災のページ
写真ドキュメント
社説 復興の作法／「忘れない」を行動で示そう

再生へ 心ひとつに

暮らしし再建 伝え続ける

安波山に立ち、3年の来し方
に思いをはせた。

住宅や事務所、水産会社が密集していた面影はほとんどない。この3年の現実なのか。震災直後に復興の息吹が吹きた。震災直後に復興の息吹が吹きた。震災直後に復興の息吹が吹きた。

大震災の1年前まで気仙沼総局長として3年間暮らした。港町の厚い人情に浸った。当時世話になったすし店を訪ねた。昨年解体された第18共徳丸の近くに店があった。残ったのは皿一枚のみ。昨年春、別の場所まで店を再開した。

「全国の皆さんに応援してもらいました。この春、高校生で、大損した人がいるという。二ニースには違いないが、それが何だかというのか。あのとき、建ちかけたままのままで、暮らしの再建に希望を抱ききれない。被災地は、暮らしの再建に希望を抱ききれない。被災地は、暮らしの再建に希望を抱ききれない。

共同研究者、論文取り下げを

「証拠がない」と述べた。

若山氏は「STAP細胞」の論文の画像に不自然な点が指摘されて、厳し審査にかけられた。共同研究者の若山照彦山梨大教授は10日、同大で取材に応じ、マウスの通常の細胞からSTAP細胞ができてきたとする成果について「証拠がない」と述べた。

若山氏はホームページでもコメントを発表。小保方氏らから提供されたSTAP細胞を公的機関で検証する考えを示した。若山氏は「STAP細胞が正しいか分からず、自分が携わった部分はない」と述べた。

大川小津波災害

石巻市と宮城県を提訴

仙台地裁 19遺族 賠償請求

東日本大震災で児童と教職員計84人が死亡・行方不明になった石巻市大川小の津波災害で、学校管理下で教職員に従ったために犠牲になったとして、児童23人の19遺族が10日、石巻市と宮城県に対し、国家賠償法に基づき児童1人当たり1億円、計23億円の損害賠償を求め、仙台地裁に提訴した。

訴えによると、震災時に避難できたのに、児童19人に津波にのみ込まれた児童103人と教職員は校庭で待機するうちに、児童74人が死亡・行方不明になり、高台や裏山指定された午後3時37分不明になり、教職員10人が死亡したという。

遺族は「教職員が震災直後に行政無視や広報車で津波情報を知っていたのに、危険性の高い校庭に児童を約15分間待たせたのは避難場所を定めなかった小川の危機管理が原因だ」と主張する。遺族らは「学校にいたために犠牲になったという責任を問いたい」と訴える。

報道部長 今野 俊宏

大震災の1年前まで気仙沼総局長として3年間暮らした。港町の厚い人情に浸った。当時世話になったすし店を訪ねた。昨年解体された第18共徳丸の近くに店があった。残ったのは皿一枚のみ。昨年春、別の場所まで店を再開した。

STAP細胞「証拠ない」

共同研究者、論文取り下げを

「証拠がない」と述べた。

若山氏は「STAP細胞」の論文の画像に不自然な点が指摘されて、厳し審査にかけられた。共同研究者の若山照彦山梨大教授は10日、同大で取材に応じ、マウスの通常の細胞からSTAP細胞ができてきたとする成果について「証拠がない」と述べた。

大川小をめぐっては

第三者の事故検証委員会が「避難の意思決定が遅れ、避難先を北山堤防付近に選んだことが直接的な原因」なると最終報告書をまとめ、1日に山形市長に提出した。提訴を受け、山形市長は「(遺族の気持ちとして)提訴はやむを得ない。過去に経験のない大災害での事故である」と考慮し、「真摯(しんしん)に対応して」との談話を出した。

村井嘉浩知事は、誠意を持って対応してきた児童と遺族の精神的苦痛は通例よりも著しく大きいのと訴える。

共同研究者、論文取り下げを

「証拠がない」と述べた。

若山氏は「STAP細胞」の論文の画像に不自然な点が指摘されて、厳し審査にかけられた。共同研究者の若山照彦山梨大教授は10日、同大で取材に応じ、マウスの通常の細胞からSTAP細胞ができてきたとする成果について「証拠がない」と述べた。

河北春秋

ツバキは津波に負けないなんて、あの日は誰も気付かなかった。震災からしばらくして、変わり果てた家の近くを歩いたおぼろさんが、茶色く枯れたスギの間につやつやとした緑樹を見つけた。宮城県南三陸町の山根。離れた所にある登米市の仮設住宅に戻り、目にしたことを話す。三陸地方では、つばき油を料理に使い、女の子は周りに遊んだ。山道に植え、避難の目印にしたらとアイデアが生まれる。行政はコンクリート防潮堤とかの話をし、暮らす人の体験を記憶から消さないことが、大切なことだ。遠く長崎・五島列島から、町内の活動母体「復興みなぎん会」に苗木50本が届く。昨年3月、小学生と二階に2カ所の斜面に植えた。秋には苗を育てて育てた。へばらき見の苗の横が三つ、高浜虚子▼旗を振る上山権宮の神職、工藤真弓さん(40)は「サクラやヒメマドリに比べたら地味で物静か。でも、災害をはね返す力強さに引かれました。日ごとにつぼみを眺めさせ、あついで躍る紅の花を映かせる▼それぞれの地で再生の息吹が広がる。海岸の松原、お堀。千年に一度の回災を経験し、千年先も耐え抜く鎮守の森をみんななつくる。きょう、震災から3年になる。風に吹かれて、つばきやへん。いつまでも見守りついでなつて。」

天気	9	12	15	18	21	0時
仙台	晴	晴	晴	晴	晴	晴
青森	晴	晴	晴	晴	晴	晴
盛岡	晴	晴	晴	晴	晴	晴
秋田	晴	晴	晴	晴	晴	晴
山形	晴	晴	晴	晴	晴	晴
福島	晴	晴	晴	晴	晴	晴
札幌	晴	晴	晴	晴	晴	晴
札幌	晴	晴	晴	晴	晴	晴
札幌	晴	晴	晴	晴	晴	晴
札幌	晴	晴	晴	晴	晴	晴